

☆☆☆ 大阪でんきレター ☆☆☆

今月のトピック

- ◆ 社長のひとり言
- ◆ 野生の体には癌も鬱も肥満も高血圧もない！
- ◆ 「涙なしでは見れない、語れない○○」



社長のひとり言

「いきなり電話」だめですか？

電話対応は常に私達の社会の常識で支えられているはずですが、この場合、常識とは常に人への思いやりとそれを伝える言葉の力が必要です。あたたい思いやりの言葉、柔軟で闊達な会話力、そして勇気も必要です。それがAI時代に生き残ることができる電話対応ではないでしょうか？

「おはようございます。大阪電機の○○です！」何気ない業務上のワンシーン。でも、「いきなり電話」はマナー違反です、と聞いたことはありませんか？ 電話をかける時に、事前にメール等で「これから電話しても良いか」の了解を得なければなりません。その了解なしにかける電話のことを指すそうです。なんと面倒な！ダメなときは出られないだけなんだから…と思っていたら、それがモバイル時代の常識になるつつあるようです。

企業や工場の常識として定着している私物携帯はロッカーへ。現場への持ち込みは禁止。緊急時の連絡も退社時間を待たなければならぬのでしょうか…？

挨拶状や礼状、時には年賀状までもメールで済ませる人が増えました。かつては失礼な行為とされていたのでは…？

来客されたお客様にペットボトルのお茶をそのまま出すのは非常識な行為。それが今では「ペットボトルでのお茶の出し方」というマナーがあります。

挨拶をしない、口を利かないということは会話をする力を弱めます。こちらの気持ちを伝えられなくなります。結果、人間関係が狭くなります。必要なこと以外は口を利かない、その必要なこともメールで伝える…これが「常識」になってしまうのでしょうか？

私達はそんな時代に乗れない「非常識？」なことをやっています。お客様が不快に感じられるのであれば、変えます。

冒頭、言葉の力の話をしましたが私達も人間力で勝負しています。そんな人間力に共感を感じて頂き、愛顧頂いています。私達は言葉に「心」を、商品に「思い」を込めた商売をさせて頂いております。

そんな私達の「常識」はダメでしょうか？



としたりう
山本 利太郎

野生の体には癌も鬱も肥満も高血圧もない！

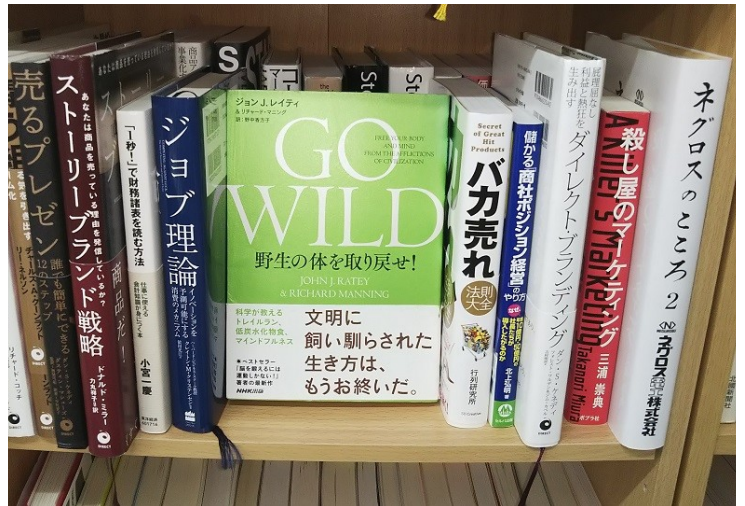
現代人である私達の最大の関心事の一つと言えれば…、「健康」ですよ！？ 私も昨年、初老を迎え昔は気にもしなかった健康についてよく考えるようになりました。

健康維持と言え、やっぱり「食生活」と「運動」がまず思い浮かびます。でも、「よし、明日から糖質制限だ！」とか「毎日ウォーキングをしよう！」と思いついてもなかなか最初の一步が踏み出せずにいる方も多いのではないのでしょうか！？

そんな方は、まずこの本を読むことで小さな一歩としてみてはいかがでしょうか？ 緑色の本で、いかにも健康に良さそうじゃないですか(笑)

この本は、「運動」が単に脂肪を燃焼するためだけのものではなく、体にも脳にも必要なことだと教えてくれます。現代の食生活がいかに危険かも思い知らせてくれる一冊です。

読み終える前に、あなたは走り出しているかもしれません☆

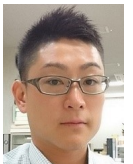


「GO WILD」

野生の体を取り戻せ！

著者：ジョン J. レイティ

『人間の体は20万年前から基本的に変わってないそうです。でも、食べるものも、生活習慣も、何もかも今と20万年前では全然違うのは誰でも感覚的に理解できます。野生動物を動物園で飼育したら…、よくはないよね…という危機感がわかりやすいのではないかと思います。』



原 良

「涙無しでは見れない、語れない〇〇」



古村 孝志

“高校野球「最後の夏」敗戦したベンチの裏の球児の姿”《忘れませんか！35年前!!》

これは涙無しではいられません。

伊東 英樹

昔見た映画、アルマゲドンには涙が出そうでした。映画館で他のお客さんと涙していた人は結構いたので、印象深いです。

黒田 剛史

2回の出産に立ち会い、生命の誕生に感動しました！

屋敷 昌孝

スラムダンク 海南大付属高校の神宗一郎は毎日欠かさず500本のシューティング練習を行い、スタメンの座を手に入れた努力の天才に涙しました。

松永 敦志

高校の部活動が終わったとき。きつかった思い出が思い浮かびました。

今井 秀昭

最近涙を流していないので、感動系の映画でも観ようと思います。

受川 朋就

漫画：ワンピース 特に、チョッパー編やアラバスタ編など、涙なしでは見れないです。*アニオタではありませんよ

齋藤 俊也

映画やドラマでの父親と息子の和解です。年々涙もろくなりホメアンラブデーでも涙ぐんでしまいました(笑)

大阪でんきレターは“月刊”です。あなたのアドバイス、ご意見を **下記アドレス** にいただくと励みになります。

大阪電機商事(株) 高岡支店

富山県高岡市問屋町5番地

TEL:0766-23-3111 FAX:0766-25-1790

furumura@osakadenki.co.jp (古村 孝志)

